

作成 令和3年12月18日

摂津市議会議員 松本暁彦

令和3年第4回定例会一般質問 ～本会議2日目 令和3年12月15日～  
議事録（抜粋）

2 文化活動や地域コミュニティ活動の促進について

**質疑概要**

コロナ禍で人とのつながりの維持・拡大の大切さが指摘されている中、その架け橋となるサークルやクラブ、教室といった市民文化活動が一層重要となっている。その活動拠点となる味生コミュニティセンター基本構想や別府コミセンの料金引き下げについて議論し、また既存施設をさらに有効活用して作品展示場所の拡充を要望した。

○松本議員

文化活動や地域コミュニティ活動の促進について、コロナ禍で人とのつながりの維持・拡大の大切さが指摘されている中、その架け橋となるサークルやクラブ、教室といった市民文化活動が一層重要となっています。

その活動促進には拠点整備が必要です。そこで、まず地域の方々から期待されている味生コミュニティセンター基本構想の取組み状況についてお聞かせください。

(略※)

○南野議長

生活環境部長

○松方生活環境部長

味生地域におけるコミュニティセンターの基本構想の進捗状況についてのご質問にお答えいたします。

味生地域における地域コミュニティ活動促進のため、コミュニティ施設の規模や機能についてまとめたコミュニティセンター基本構想の策定を進めており、現在は、摂津市公共施設等総合管理計画に基づき、資産活用課等の関係課と施設の再編についての協議を行い、味生地域に求められるコミュニティセンターの機能等について検討を行っているところでございます。

今後におきましては、味生地域のコミュニティセンターの機能等について方向性を

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

まとめた上で、地域の方々のご意見を伺い、地域の方々の活動の支援につながり、多くの方々にご利用いただける施設となる基本構想を策定して参りたいと考えております。

(略※)

#### ○松本議員

続きまして、文化活動等の促進についてですが、味生コミュニティセンター基本構想の現況については理解しました。

地域の方々は大きな期待を持っています。大事なことは構想に沿って相応しい形で実現されることで、幅広く選択肢を設け、検討して頂くよう要望致します。

そして活動促進のためにも味生コミュニティセンター料金設定も重要であります。

今年の6月議会でも要望しておりますが、それにつながる別府コミュニティセンター使用料金の引き下げを検討すべきですが、どうお考えかお聞かせください。

#### ○南野議長

生活環境部長

#### ○松方生活環境部長

コミュニティセンターの料金設定についてのご質問にお答えいたします。

コミュニティセンターの使用料につきましては、「摂津市使用料・手数料等の見直しに関する基本方針」に基づき算定して参りたいと考えております。

ただし、既存で設置されております別府コミュニティセンターの使用料についての利用者のご意見や、コミュニティセンターが設置される地域の方々のご意見も踏まえコミュニティセンター間の整合性も含めて、検討して参りたいと考えております。

#### ○南野議長

松本議員。

#### ○松本議員

別府コミュニティセンターは、同じ料金設定のコミュニティプラザより地域性が高く、性質が異なり、そして稼働率向上と地域コミュニティ活動促進のためにも、その料金引き下げについては、味生コミセンの料金設定も踏まえ是非とも検討されるよう要望致します。

また文化活動において、市民の絵画や書道といった作品を多くの市民の方々に触れさせることは、意欲を向上させ、活動促進につながります。そのため市民の方から展示場所を増やしてほしいという要望があります。

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

そこで市の作品展示の取組み状況について、どのようなものかお聞かせください。

### ○南野議長

生活環境部長

### ○松方生活環境部長

市民による文化芸術作品の展示についてのご質問にお答えいたします。

市主催事業として、例年秋に芸能文化祭、市美術展および子ども展覧会を市民文化ホールやコミュニティプラザで開催し、絵画、書、写真、デザインなど複数の種類の作品を多数展示し、多くの市民が文化芸術作品を鑑賞できる環境の充実に努めております。

これらイベントにおける展示作品につきまして、コミュニティプラザの1階から3階までの全てのフロアを活用することで、この期間は、コミュニティプラザ全館が美術館となる見せ方を行っており、文化施設を核とする文化振興に取り組んでいるところでございます。

引き続き、様々な文化芸術作品に触れる機会を充実させることで、より多くの市民が文化に親しみを持っていただけるよう努めて参りたいと考えております。

### ○南野議長

松本議員。

### ○松本議員

状況は理解しました。

私は既存施設で展示会だけでなく、さらなる活用ができると考えます。

例えばですが、コミュニティプラザの情報コーナーの壁などは活用されていません。イベントの際にもパーテーションを持ち出しての作品展示で、壁自体は空いている状況です。

このような壁・空間は工夫しだいで、常設の作品展示などに活用できます。

是非、本市の文化活動促進と市民ニーズを満たすために展示場所を増やす工夫を要望致します。

(音声データ等より作成)

重要と思われる部分には強調を入れています。

※当該質問に関係のない他の質問項目の部分は省略しています。

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

<質問項目一覧>

- 1 児童生徒の生きる力を養う読書習慣の定着化に向けて
- 2 文化活動や地域コミュニティ活動の促進について**
- 3 河川防災ステーション上部施設の構想について
- 4 健都発展の取り組みについて
  - (1) エリアマネジメント等について
  - (2) イノベーションパークについて